

当館初！オンラインによる「ふどきの丘体験教室 一椿あぶらをつくろうー」を開催！

12月19日(土)、広島県内での急激な新型コロナウイルス感染拡大を受け、本来は当館研修室で開催する予定だった「ふどきの丘体験教室 一椿あぶらをつくろうー」を、Zoom(Web会議ツール)を使ったオンライン形式で実施しました。県内各地から参加された5組のご家族には、事前に参加方法をお知らせし材料をお送りしました。当日はご家庭で、講師の浦田愛さん(NPO法人ほしはら山のがっこう副理事長、広島県博物館協議会委員)の実演を見た後、リモート指導によって椿油づくりにチャレンジしていただきました。当日の様子を、スタッフや参加者の声といっしょにダイジェストでご紹介します。

画面の切り替えは任せて下さい！



13:37
背景がきれいな展望ホールをスタジオにして準備。主要なスタッフが打合せ。

楽しみ～！ 早くやりたい！



14:01
参加者の入室が完了し、浦田さんの進行で教室がスタート！まずは自己紹介でアイスブレイク！

どうやって火を付けるのでしょうか？



14:26
岸本学芸員が「昔の灯りの道具」を解説。実物を示しクイズを交えながらわかりやすく説明。

殻が固い！ 中の実はナッツみたい。いい匂い！



14:48
椿油づくりの開始。まずは椿の実の殻をむき、すり鉢でペースト状にしてガーゼに包む。参加者へは、風土記の丘などで集めた椿の実(50粒)を事前を送付。

こちらが蒸したのになります～。



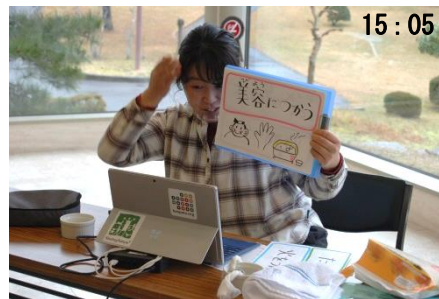
14:50
ガーゼに包んだ椿の実をフライパンで10分ほど蒸す。料理番組さながらの手順で実演。

熱っ！ 出てきた出てきたっ！



15:01
ガーゼを左右からひねって椿油を搾る。熱さをがまんして搾れた油はわずか3～5cc程度。

お相撲さんの髪につけるんだよ。



15:05
椿油は①食用②灯明③美容④皮や木の手入れなどに使われ、「髪つけ油」に使われる高級な油だと解説。椿油が燃える灯明皿の様子もライブ配信。

まだ燃えとる！



お父さん、搾るの交替して！ よっしゃ！



15:15~16:00
浦田さんのリモート指導で、参加者が作業を開始。各家庭から楽しそうな会話や喜びの声が伝わり、初のオンライン体験教室は大成功！

初めてオンラインによる体験教室を実施し、当館に来られないみなさまにも「双方向のアナログ体験」を提供できることを実感しました。

講師の浦田さんの「リモートによる体験指導はまどろっこしいけど、みなさんが家庭でリラックスして体験されるのがいいんですよ！」という言葉が印象的です。今後も引続き、ご家庭や学校などでお楽しみいただけるオンライン事業を充実させたいと思います。